

国道361号権兵衛峠道路災害復旧技術検討委員会 ～第1回委員会の開催について～

- 台風19号の影響により道路崩壊が発生し、10月20日から長野県上伊那郡南箕輪村の国道361号が通行止めとなっています。
- 本日、『大規模災害からの復興に関する法律』における『非常災害』に『台風19号による災害』を指定する閣議決定がなされました。これを受け、長野県からご要望頂いている国道361号について、直轄権限代行による災害復旧事業に着手します。
- 中部地方整備局では、権兵衛2号橋周辺における被災状況の評価、復旧対策工法等を検討する「国道361号権兵衛峠道路災害復旧技術検討委員会」を設置することとしました。
- 第1回委員会を下記の通り、開催しますのでご案内いたします。

記

日時：令和元年11月2日（土）13:00～13:30

場所：伊那建設事務所内会議室（住所：長野県伊那市荒井3497）

議題：被災の概要、被災後の取組状況 等

委員：別紙の通り

※冒頭のみ公開

資料配付先：

中部地方整備局記者クラブ、長野県会見場、伊那市役所記者クラブ、
木曾合同庁舎記者室、塩尻桔梗ヶ原記者クラブ

問い合わせ先：

国土交通省 中部地方整備局 飯田国道事務所 副所長 田中 智徳
計画課長 福田 佳典

TEL：0265-53-7200(代表) FAX：0265-53-7210

国道361号権兵衛峠道路災害復旧技術検討委員会

構成員名簿

板橋 一雄	名城大学 社会基盤デザイン工学科	教授
大島 洋志	(社) 日本応用地質学会	名誉会員
中村 光	名古屋大学大学院 工学研究科	教授
七澤 利明	国土技術政策総合研究所 構造・基礎研究室	室長
高橋 智嗣	長野県伊那建設事務所	事務所長
中田 英郎	長野県建設部	道路管理課長
石垣 政彦	国土交通省中部地方整備局道路部	道路保全企画官
尾出 清	国土交通省中部地方整備局飯田国道事務所	事務所長

(敬略称)

大規模災害復興法に基づく直轄権限代行 位置図(国道361号)



▲土砂崩落状況(遠景)



▲土砂崩落状況(橋梁下方より撮影)



▲橋台背面土砂崩落状況